

ミャンマーの大学生・就職意識アンケート調査

2016年9月

日本貿易振興機構(ジェトロ)

ヤンゴン事務所

本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用下さい。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロは一切の責任を負いかねますので、ご了承下さい。



アンケート概要

1. 対象校

ヤンゴン管区内技術系大学	1校
地方技術系大学	1校

2. 対象者

就職を控えた4年生が中心

3. 実施時期

2016年7月

4. 調査手法

Japan SAT Consulting社の協力により質問票形式で実施した。

5. 回答数

ヤンゴン管区内の技術系大学	1校115人
地方の技術系大学	1校234人

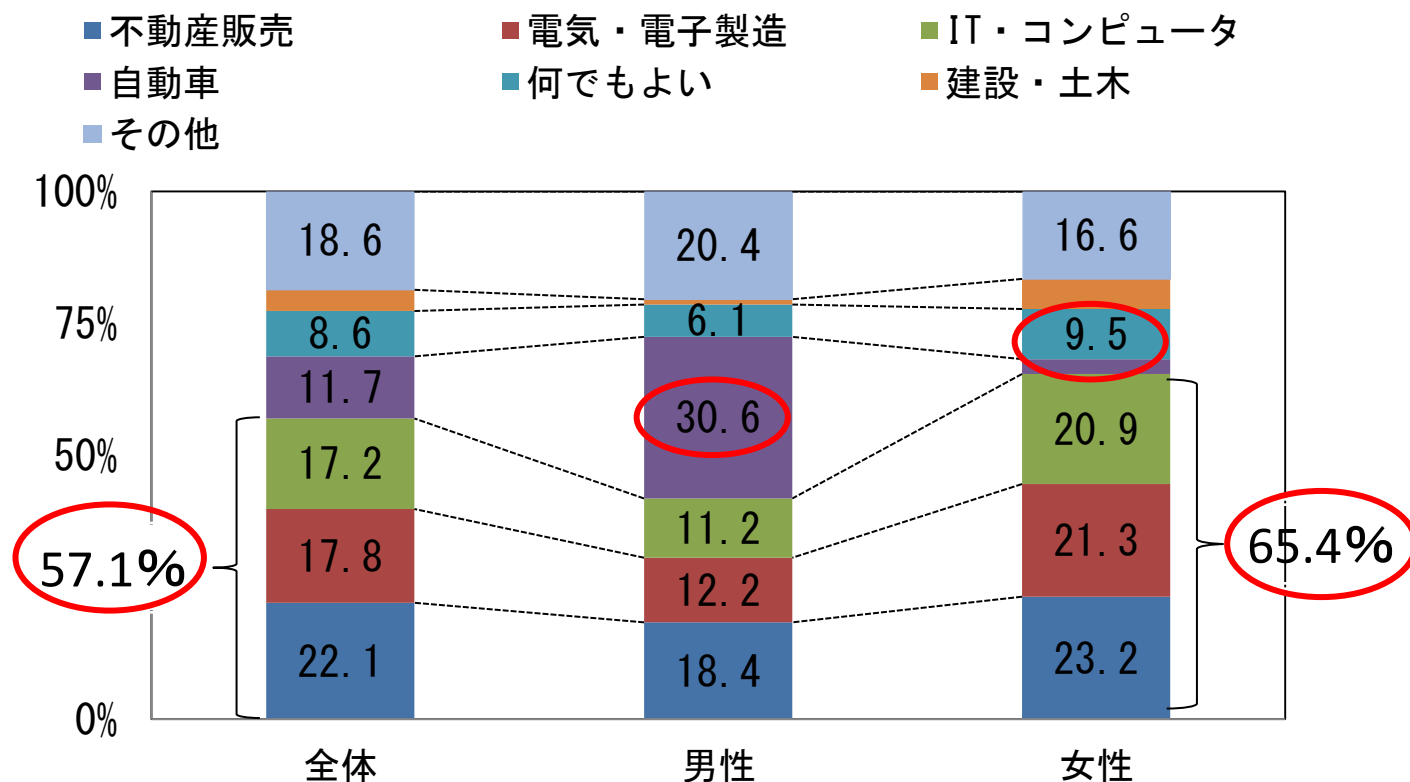
6. 留意事項

- 外資(特に日系企業への就職に関心が高い学生)を中心とした就職説明会でアンケートを実施したため、日系企業を含む外資企業に対し好意的な回答が出やすい。
- 技術系大学の学生にアンケート調査を実施したため、技術系業務への就を希望する者が多い。

就職希望業種

- 不動産販売、電気・電子製造、IT・コンピュータ関連への就職希望者が57.1%。
- 男性は、自動車関係が3割を超える。
- 女性は、不動産販売、電気・電子製造、IT・コンピュータ関係で65.4%である一方、業種を問わないとの回答が9.5%と、一定数を占める。

就職希望業種





給与の使い道

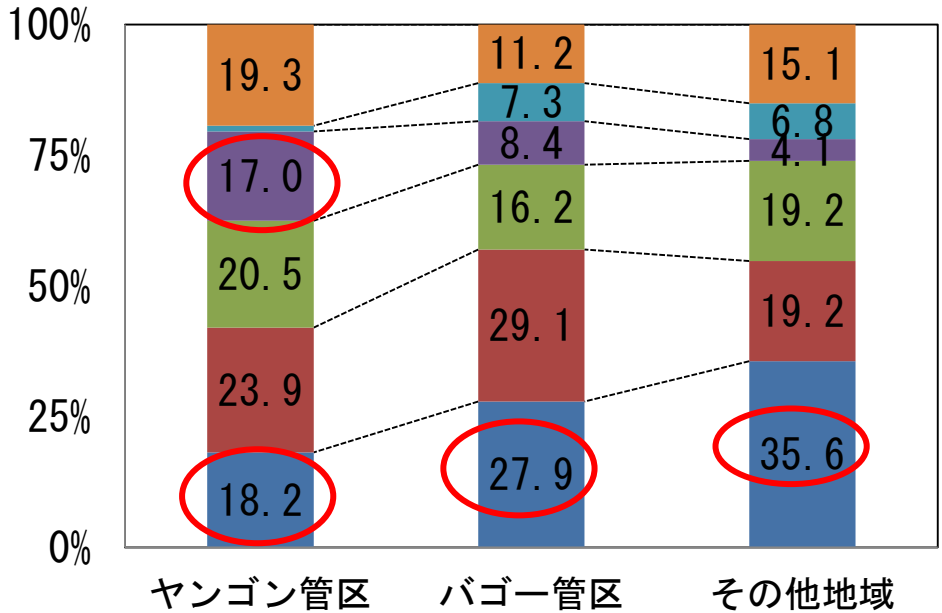
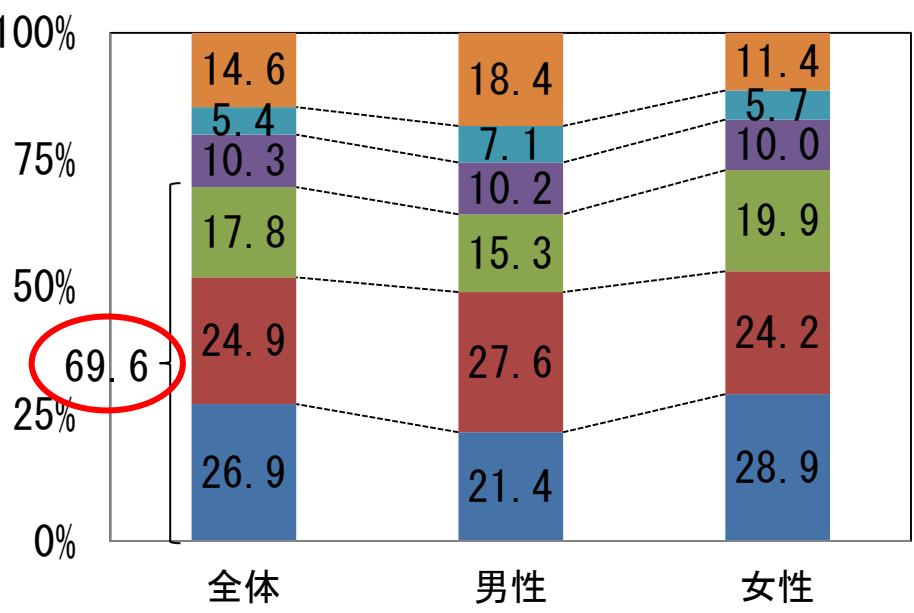
- 給与の使い道の多くは「生活費の仕送り」、「外国出稼ぎ資金」、「外国留学資金」で、全体の69.6%。
- 性別で大きな傾向の差はなし。
- 地域別では、ヤンゴン管区では「自己学習資金」といった自分への使用目的が高く、郊外・地方に行くほど、「生活費の仕送り」といった家族目的の比率が高い。

性別

出身地別

- 生活費の仕送り ■ 外国出稼ぎ資金 ■ 外国留学資金
- 自己学習資金 ■ 教育費の仕送り ■ その他

- 生活費の仕送り ■ 外国出稼ぎ資金 ■ 外国留学資金
- 自己学習資金 ■ 教育費の仕送り ■ その他



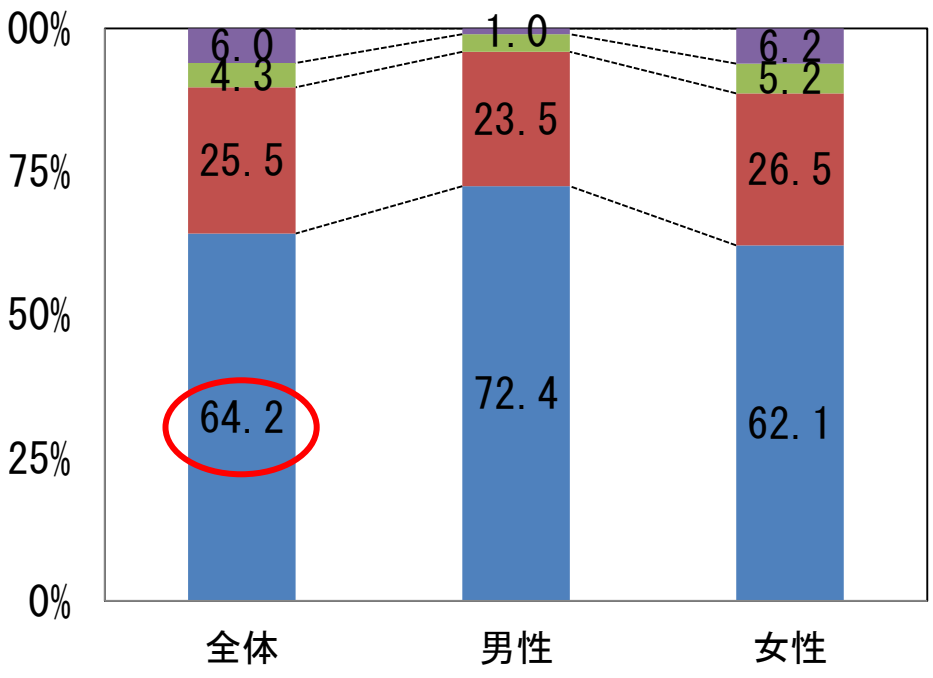


上司の国籍・社内使用言語

- 上司の国籍について、「どちらでもよい」との回答が64.2%を占め、上司が外国人であることに大きな抵抗感はなし。
- 社内で使用する言語について、およそ8割が外国語と回答。
- 性別関係なく、外国企業への抵抗感はなし。
- 上司が「ミャンマー人」、使用言語も「ミャンマー語」の希望も一定数。

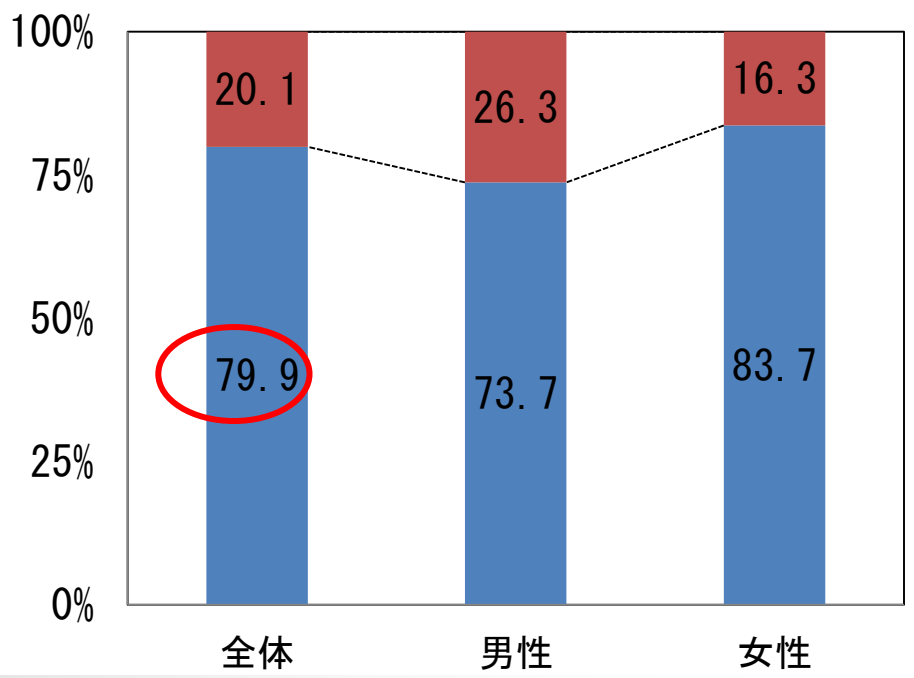
上司国籍希望

■ どちらでもよい ■ ミャンマー人 ■ 外国人 ■ その他



使用する社内言語希望

■ 外国語 ■ ミャンマー語



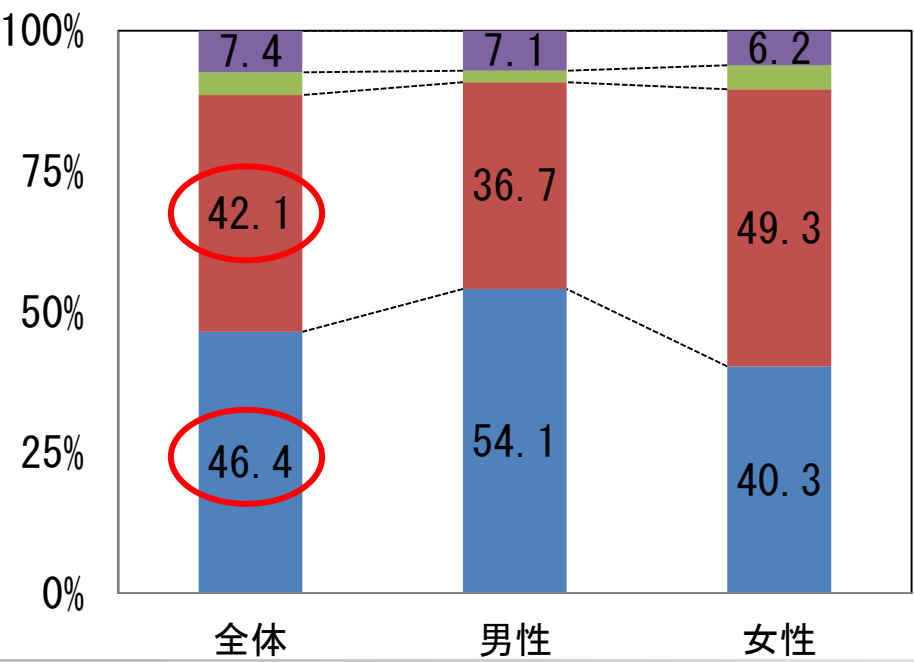


職場の人間関係の悪化や契約外指示の対応

- 職場の人間関係が悪化した場合について、「他部署への異動」が46.4%、「我慢して働く」が42.1%。
- 契約外の指示を受けた時は、「契約外をいう」が68.2%、「賃金上乗せ」が14.9%。
- 同じ会社での継続勤務を希望や自分の社内業務を明確にしようとする意識が強い。

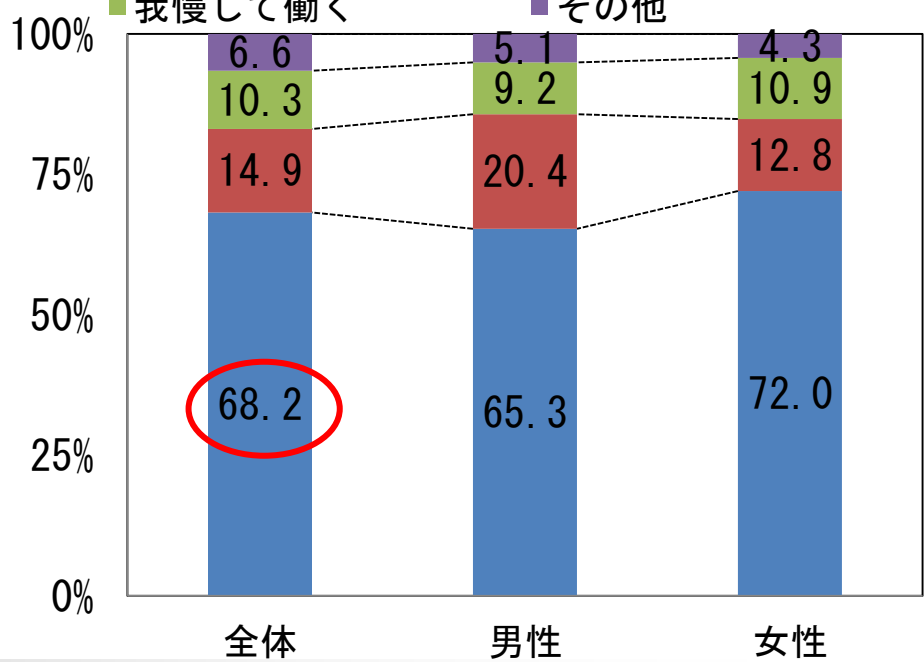
職場人間関係悪化時の対応

■ 他部署へ異動 ■ 我慢して働く ■ 辞職 ■ その他



契約外指示を受けた時の対応

■ 契約外である旨告げる ■ 賃金上乗せ希望 ■ 我慢して働く ■ その他

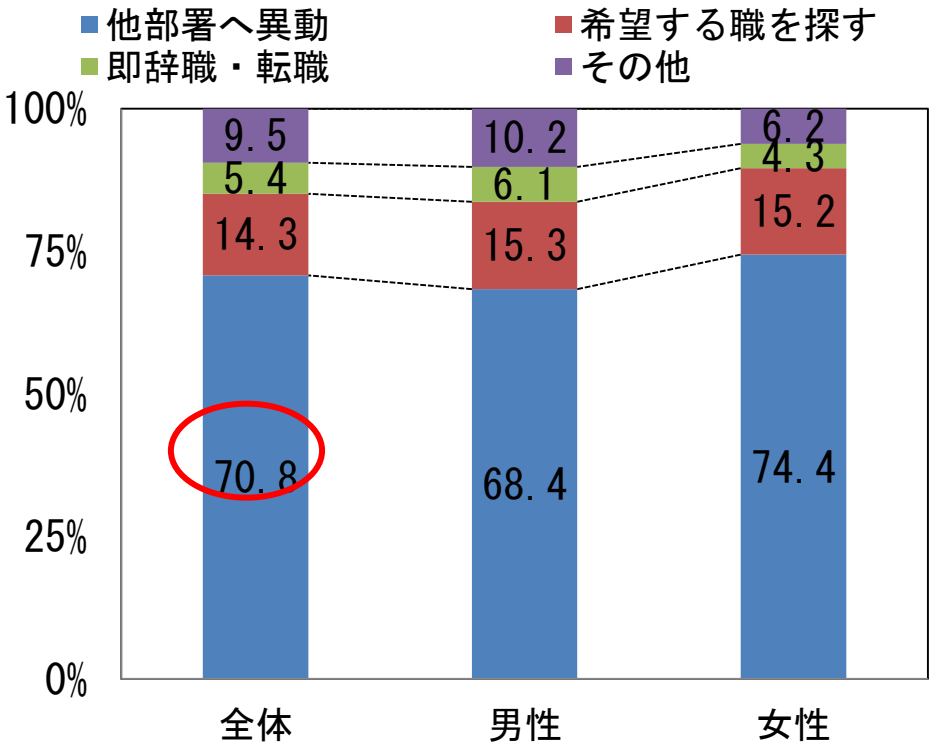




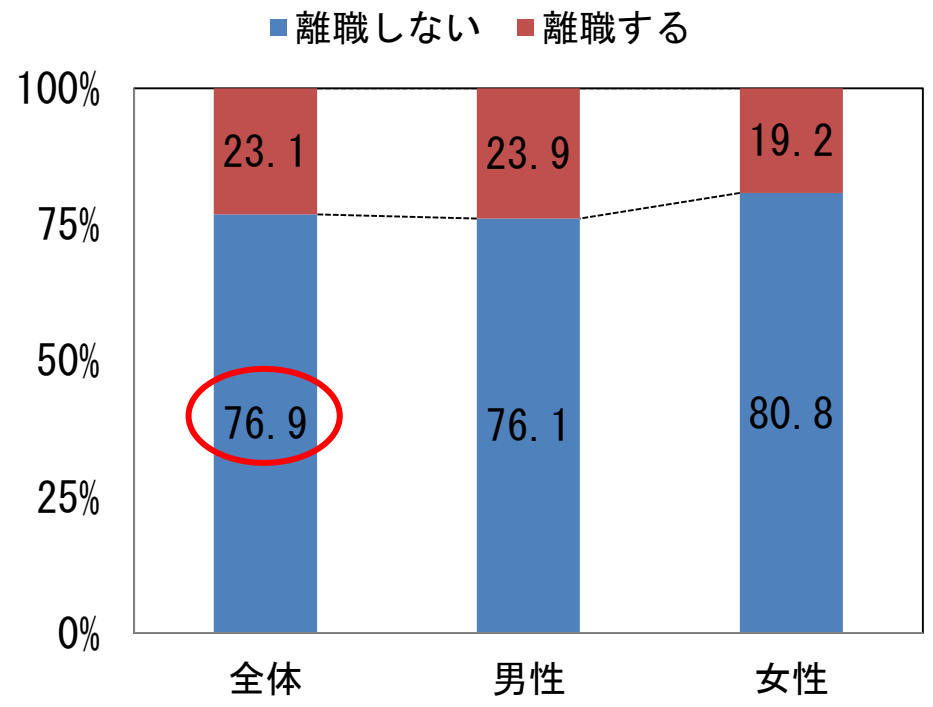
ステップアップ・業務が辛くなった時の対応

- ステップアップの方法は「他部署へ異動」が70.8%と最も高い。性別に大きな差はなし。
- 業務が辛くなった場合も、「離職しない」が76.9%。
- 同じ会社で継続勤務を希望する傾向が強い。

ステップアップ希望時の対応



業務が辛くなった時の対応



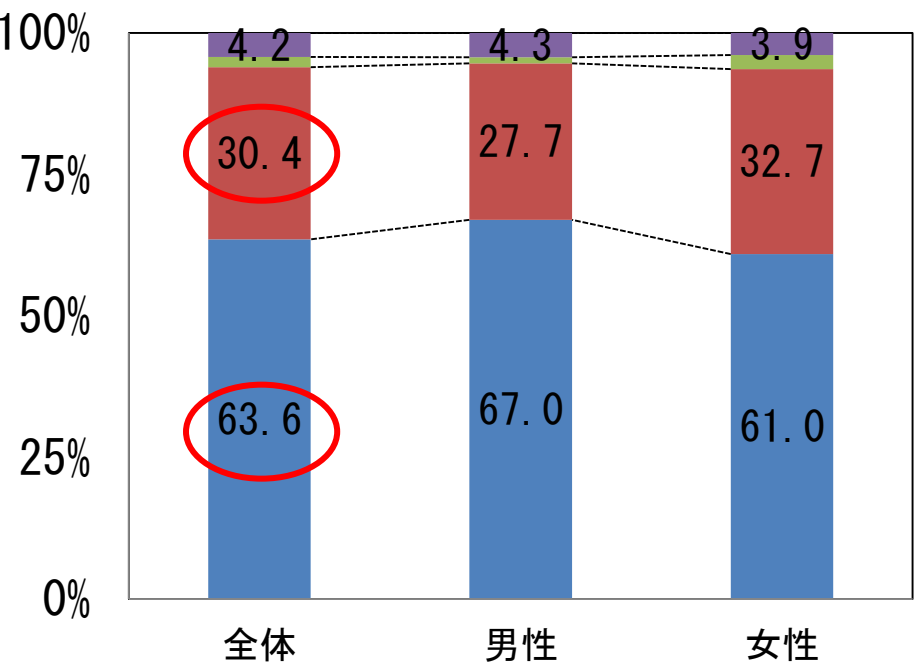


ヘッドハンティングを受けた時の対応

- 高賃金だが労働条件の悪い会社にヘッドハンティングされた場合、「好きな仕事なら転職する」が63.6%、「転職しない」が30.4%。
- 低賃金だが希望する業種の会社からヘッドハンティングされた場合、「好きな仕事なら転職」が58.2%、「転職しない」が19.8%。
- 賃金より仕事内容が会社選択に影響される模様。

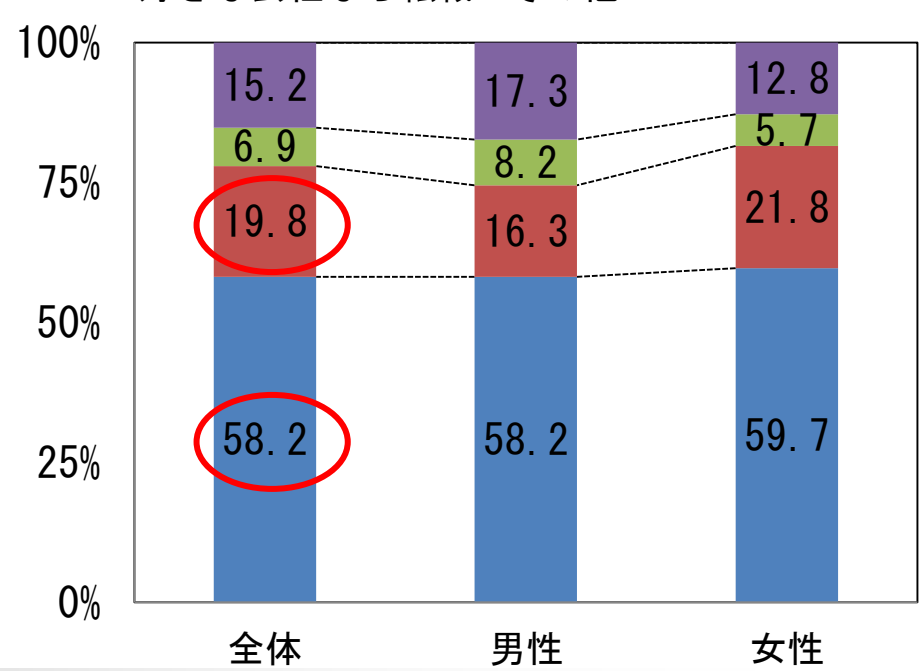
高賃金だが悪条件の会社

■ 好きな仕事なら転職 ■ 転職しない
■ 転職する ■ その他



低賃金だが希望する業種

■ 好きな仕事なら転職 ■ 転職しない
■ 好きな会社なら転職 ■ その他



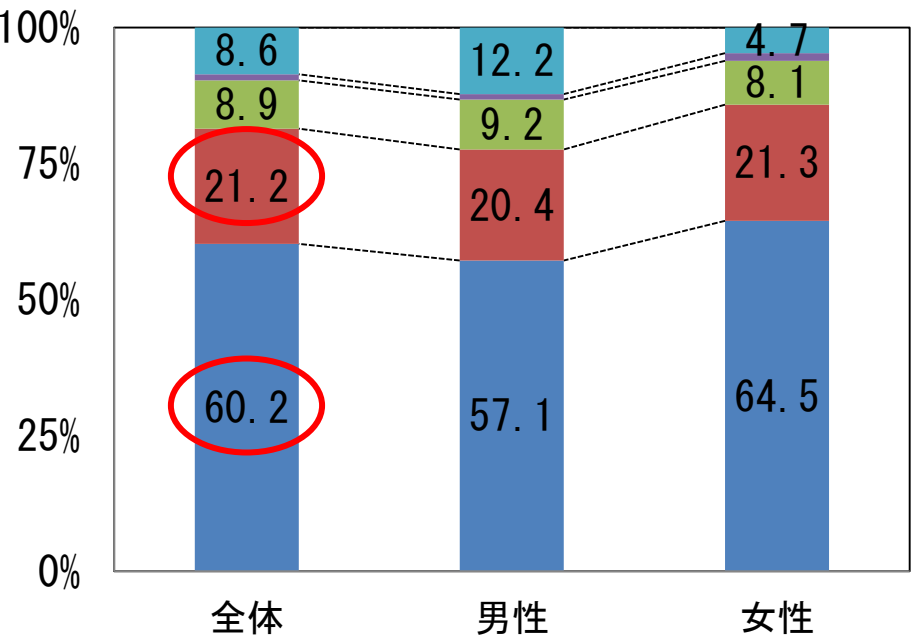


転勤先・昇進に関する希望

- 転勤先は「国内外可」が60.2%、「国内のみ」が21.2%と概ね転勤に抵抗感なし。
- 希望昇進職位について、「経営者」が58.7%、「上級管理職」が32.1%と一定階級までの昇進意欲あり。
- 可能な転勤先について、性別では大きな差が見られなかったものの、男性の方が女性より昇進職意欲が強い傾向がみられる。

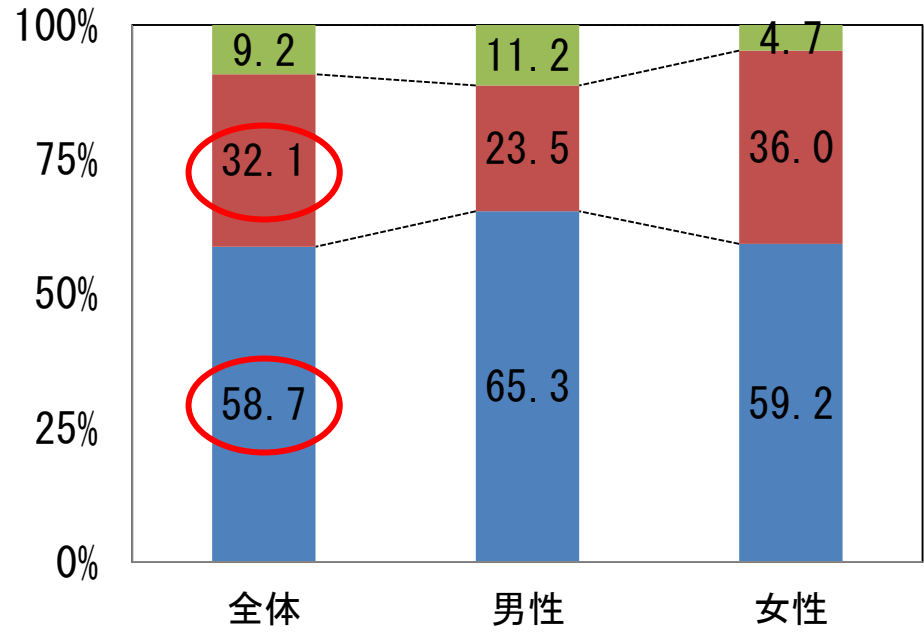
可能な転勤先


■ 国内外可 ■ 国内のみ ■ 家族と近い地域
 ■ 転勤付加 ■ その他



希望昇進職位

■ 経営者 ■ 上級管理職 ■ 中間管理職以下





レポートをご覧いただいた後、アンケート(所要時間:約1分)にご協力ください。

<https://www.jetro.go.jp/form5/pub/ora2/20160056>

本レポートに関する問い合わせ先:

日本貿易振興機構(ジェトロ)ヤンゴン事務所

#102-103, Prime Hill Business Square No.60 Shwe Dagon Pagoda Road,

Dagon Township, Yangon, Myanmar

Tel: 95-1-371787

MYJ@jetro.go.jp